

# 視聴覚教育

NO. 422  
発行日  
28. 5. 27

発行  
岡崎市AVL  
編集  
現職研修委員会  
学習情報部

## これ知ってる!?

『デジタルサイネージ』  
デジタル表示パネルを利用した、電子看板。ネットワーク接続により即時性を備え、状況によって表示内容を変えられる。近年ではコンビニエンスストアのレジや、列車の車内などでよく見られる。広告以外にも天気予報や観光ガイドなど、情報提供ツールとして活用されている。

(※)「これ知ってる!？」参照。

## || 視聴覚教育あれこれ || 平成二十八年度学習情報部方針決定!

### 研究主題

子供の主体的・協働的な学びを支援し、情報社会を生きる思考力・判断力・表現力の育成を目指す、ICTの効果的な活用

### 研究の重点

- ① 主体的・協働的な学びを支援するための、効果的なICT活用の実践研究
- ② 思考力・判断力・表現力の育成を目指す情報モラル教育
- ③ 教育の質的向上と効率化につながる校務の情報化の推進
- ④ 情報セキュリティに関する研修と啓発

### 各主任部会の活動

#### 〔広報部会〕

月報「視聴覚教育」の原稿執筆と発行

#### 〔研修部会〕

「視聴覚教材・機器利用の手引き」の編集・発行  
研究誌「岡崎の視聴覚教育」の編集・発行など

#### 〔実践部会〕

各種研修会の計画・実施  
校内研修の推進と実績報告  
パソコンソフトの活用促進 など

### 「視聴覚教材・機器利用の手引き」第21集

視聴覚機器の利用の仕方や活用の実践事例、自作ビデオ教材の活用事例などが掲載されており、授業づくりの参考となるものです。四月末に市内全教職員に配付されています。ぜひ、ご活用ください。



【困ったら、これ!】

## オリンピックイヤーに思う

現職研修委員会学習情報部長 本間 茂夫

五月に入り、子供たちも新しい環境に随分と慣れてきました。本校でも、先日行われた運動会では、子供たちが仲間と共に、額に汗して生き生きと演技に取り組む姿が見られました。



さて、今年はオリンピックイヤーです。八月五日より、ブラジルのリオデジャネイロで熱戦が繰り広げられます。現在、女子卓球でオリンピック出場候補として名前が挙がっている伊藤美誠選手は、若干十五歳だということです。このような若い力が、世界を舞台にどのような活躍をするのか、今から楽しみでなりません。

思えば、オリンピックの歴史は放送技術の発展の歴史とも重なります。一九六四年の東京大会では、カラーで映し出される映像に人々が興奮しました。また一九九八年の長野大会では、ハイビジョン放送が本格化し、より美しく精細な中継映像を楽しむことができるようになりました。オリンピックが開催されるたびに、新たな技術が積極的に導入され、世界全体として着実な技術革新が行われてきたのです。

総務省によると、二〇二〇年の東京大会では、大会と連携したICT環境の整備が目指されており、「無料公衆無線LAN環境の整備促進」や「ICTを活用した多言語対応」「4K・8Kやデジタルサイネージ(※)の推進」といった新技術の導入が検討されています。(二〇二〇年オリンピック・パラリンピック東京大会に関する閣僚会議)こうした取組は、日本のイノベーション力を世界に発信する絶好の機会にもなると期待が膨らむのです。

しかし、オリンピックにおいて私たちが最も期待しているのは、精一杯競技に挑む選手たちの姿そのものです。技術革新はそれを伝えるための手段にすぎず、主役はあくまでも「人」なのです。どんなにICTが進歩しても、それらを有効に活用し、本当の意味での生活の豊かさに結び付けるには、人間を中心とした視点や発想が大切なのだと考えます。

二〇二〇年は、小学校で新学習指導要領が完全実施される年でもあります。情報社会を生きる子供たちに、ICTを効果的に活用する力をどう育てていくべきか。今年のリオ・オリンピックで登場する新技術や若い力の活躍を見ながら、じっくりと考えたいものです。

Ⅱ平成二十八年年度 学習情報部組織Ⅱ

部長

本間 茂夫（岩津小）  
 名倉 嘉章（新香山中）  
 小田 哲也（愛宕小）



教育委員会担当

川本 祐二（視聴覚ライブラリー）  
 森 竜師（教育研究所）

指導員

内田 雅之（北野小） 村田 貴志（井田小）

世話係

杉山 康子（六北小） 成瀬 正和（羽根小）  
 近藤 雄一（東海中） 鈴木 広樹（額田中）

各部世話係

〔広報部会〕

近藤 雄一（東海中） 鈴木 広樹（額田中）  
 中山美奈子（矢南小） 高瀬 玲子（愛宕小）

〔研修部会〕

成瀬 正和（羽根小） 鈴木 一史（竜海中）  
 森 綾子（下山小） 内田 敏明（北野小）  
 岩川 皓司（葵 中）

〔実践部会〕

杉山 康子（六北小） 太田 尚志（北 中）  
 荻野 悠（翔南中） 水野 利明（六名小）  
 服部 将也（梅園小）

各種大会  
・研究会の案内

《研究会》

- ・三教研 ICT活用研修会（八月）
- ・県放送教育特別研究大会（八月）
- ・県学校視聴覚教育研究大会（十一月）
- ※他にも多くの大会や研究会が予定されています。

《研修会》

- ・ビデオ講習会（七月）
- ・授業力アップセミナー（八月）

※この他に学習情報部の自主研修会（TAV）も五回予定されています。ぜひ、ご参加ください。

《研究論文》

- ・パナソニック教育財団実践研究助成
- ・東書教育賞
- ・ちゅうでん教育振興助成、ちゅうでん教育大賞



※県や市の教育論文をはじめ多くの機会があります。日頃の実践成果をまとめてみましょう。

《コンクール》

- ・ふるさと岡崎メディアコンクール
- ・愛知県自作視聴覚教材コンクール
- ・RISO「育て！プリントコミュニケーション」コンクール
- ・ジェイアール四国コミュニケーションウェア「コラボ実践コンテスト」

《児童・生徒のコンクール》

- ・NHK杯中学校放送コンテスト愛知県大会
- ・全国こども科学映像祭
- ・パナソニックKWN日本コンテスト

ライブラリーだより

所長

小野 鋼二

所長補佐

川本 祐二

職員

鳥居 貴浩 岩尾 誠 西村 知江



平成二十八年度もどうぞよろしく願います。視聴覚ライブラリーでは、社会教育・学校教育関係者に次のような支援を行っています。積極的に御相談、御利用ください。

●機器・教材の貸出し

教材は、十六ミリフィルムからDVDまで四千本以上所蔵しており、巡回郵便を利用した受け取りや返却が可能です。授業だけでなく、行事や昼の校内放送用としても御利用ください。なお、機器・教材の検索・予約は、ライブラリーのホームページからも可能です。

●映像の編集・制作に関する支援

ライブラリーでは、映像制作や映像編集に関する様々な支援を行っています。学校行事で撮影したビデオ映像の編集、デュプリケーターの使用による大量のDVD・CDの複製（著作権上問題のないもの）などが可能です。

●情報モラル出前講座

ライブラリー職員を派遣して、情報モラルに関する講演や研修等を行います。ネット社会の危険な現状を児童生徒や保護者に伝えたがり、トラブルに巻き込まれないための具体的な方法について説明したりします。